



令和3年5月14日

報道関係者 各位

(公財) 世界宗教者平和会議日本委員会

プレスリリース #174
WCRP/RfP 日本委員会 人身取引防止タスクフォース
人身取引防止スタディツアー～日本編～開催のお知らせ

世界宗教者平和会議(WCRP/Religions for Peace=RfP)日本委員会・人身取引防止タスクフォースは、『強制労働～外国人技能実習制度の罠～』をテーマにスタディツアーを開催します。

近年、外国人技能実習生の強制労働、人権侵害が社会問題となっています。2015年に約19万人だった技能実習生は、19年には2倍以上の約41万人(法務省・厚生労働省発表)。一方で、低い賃金での長時間労働の強制、パワハラやセクハラ等が問題となり、失踪する技能実習生が後を絶ちません。近年では、新型コロナウイルスの影響により実習先の経営不振で突然解雇された人、実習期間が終わっても母国に帰れない人が増加し、日本社会に取り残されてしまうなど、更なる苦境にあえいでいます。

5月23日に開催するスタディツアーでは、そうした技能実習生を支援する「NPO法人日越ともいき支援会」の施設にオンライン上で訪問。技能実習生本人から生の声を聴き、日本社会で起きている同問題の実態を学びます。その上で、人身取引対策の意識向上と具体的な行動を検討していきます。

世界宗教者平和会議(WCRP):1970年に発足した国際NGO。国連経済社会理事会に属し、1999年に総合協議資格を取得。世界90カ国以上にわたる国際諸宗教ネットワークとして諸宗教間の対話・協力を通じた紛争和解や平和教育などの平和構築活動を行っています。同日本委員会は、1972年に日本宗教連盟の国際問題委員会を母体として発足し、現在は公益財団法人として諸宗教連帯による平和活動を行っています。

《お問い合わせ》世界宗教者平和会議(WCRP)日本委員会 担当:吉田恭子、橋本高志
〒166-8531 東京都杉並区和田2-7-1 普門メディアセンター3F
TEL:03-3384-2337 FAX:03-3383-7993